

2025 年 5 月 29 日

各位

三井住友トラストグループ株式会社

**NTT ドコモによる住信 SBI ネット銀行普通株式に対する公開買付けの開始、
並びに三井住友信託銀行による NTT ドコモ、住信 SBI ネット銀行との
資本業務提携に関するお知らせ**

三井住友トラストグループ株式会社(東京都千代田区、取締役執行役社長(CEO:高倉 透、以下「当社」))は、当社の連結子会社である三井住友信託銀行株式会社(東京都千代田区、取締役社長:大山 一也、以下「三井住友信託銀行」))が、本日別添のプレスリリースを公表しましたのでお知らせいたします。

1. 住信 SBI ネット銀行の三井住友トラストグループ(以下「当グループ」)における位置づけ

2007 年 9 月に銀行免許を取得しインターネット専門銀行として営業を開始した住信 SBI ネット銀行株式会社(東京都港区、代表取締役社長:円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」))は、開業以来、インターネットによる利便性の高い金融サービスを提供することで、個人のお客様を中心に顧客基盤を拡大するとともに、2023 年 3 月には東京スタンダード市場に上場し、認知度、信用度の向上を図り、提携先に銀行機能を提供する BaaS(Banking as a Service)事業の推進に注力する等、銀行を超えた「テックカンパニー」として新たなビジネスモデルの構築を目指してまいりました。

当グループにとって住信 SBI ネット銀行は、その先進的なデジタルバンク基盤を活用し、「三井住友信託 NEOBANK」を共同で提供する等、デジタルチャネルにおいて新たな顧客接点を実現するうえで重要な位置づけにあります。住信 SBI ネット銀行は、株式会社 NTT ドコモ(東京都千代田区、代表取締役社長:前田義晃、以下「ドコモ」)による公開買付け(以下「本公開買付け」)等を経て非公開化の後、ドコモの連結子会社となる予定ですが、引き続き当社の持分法適用会社(※)となる予定です。ドコモの持つ会員基盤やドコモショップなどの多様なチャネルと、三井住友信託銀行の持つ銀行経営及び高度な信託サービスノウハウを組み合わせることで、両社は共同経営パートナーとして住信 SBI ネット銀行の更なる企業価値向上を目指してまいります。

(※)株式保有割合(議決権比率)はドコモ 65.8%(50%)/三井住友信託銀行 34.2%(50%)となる予定です。

2. 当社業績への影響について

三井住友信託銀行は本公開買付けには応募せず、住信 SBI ネット銀行株式の売却は行わないことから、当社の当期業績予想への影響はございません。

以上

各位

三井住友信託銀行株式会社

**NTT ドコモによる住信 SBI ネット銀行普通株式に対する公開買付けの開始、
並びに三井住友信託銀行による NTT ドコモ、住信 SBI ネット銀行との
資本業務提携に関するお知らせ**

本日、三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区、取締役社長：大山 一也、以下「当社」）の持分法適用会社である住信 SBI ネット銀行株式会社（東京都港区、代表取締役社長：円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」）普通株式に対する、株式会社 NTT ドコモ（東京都千代田区、代表取締役社長：前田義晃、以下「ドコモ」）による公開買付け（以下「本公開買付け」）が日本電信電話株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：島田 明）及びドコモより公表されており、住信 SBI ネット銀行は本公開買付けに賛同する意見を表明するとともに、住信 SBI ネット銀行の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨が公表されております。

当社は本公開買付けに関し、本日付でドコモ、SBI ホールディングス株式会社（東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBI ホールディングス」）、住信 SBI ネット銀行との間で基本契約を締結し、本公開買付けに応募せず、最終的に住信 SBI ネット銀行の株主をドコモ及び当社のみとする取引について、合意しております。

加えて、当社は本日付でドコモ及び住信 SBI ネット銀行と業務提携契約を締結する旨決議しましたので、お知らせいたします（上記一連の契約締結を総称して「本取引」）。

1. 本取引の背景・目的

住信 SBI ネット銀行はインターネット専業銀行として利便性の高い金融サービスと NEOBANK[®]という、BaaS 事業（※）の展開により、テクノロジーを活用した革新的なビジネスモデルの構築と高い顧客満足度を実現し成長を続けてまいりました。今般住信 SBI ネット銀行はドコモとの業務提携により、以下のようなシナジーの実現を新たに目指してまいります。

（※）Banking as a Service。提携企業に住信 SBI ネット銀行の銀行機能を提供するもの。NEOBANK[®]は住信 SBI ネット銀行の登録商標です。

＜ドコモと住信 SBI ネット銀行の業務提携によって新たに期待されるシナジー＞

（1） デジタルバンク事業における口座数伸長、メインバンク化に伴う預金残高拡大による成長

- ・ ドコモの保有する顧客基盤やリアルとデジタル接点を活用したサービス提供による銀行口座獲得の強化
- ・ ドコモグループのサービスやポイント還元等との連携による銀行口座のメインバンク化の促進

- (2) モーゲージプラットフォーム事業におけるドコモのサービス・販売網等を活用した住宅ローン市場での競争力強化
 - ドコモグループのサービスとの連携による金利優遇商品等の開発による商品の差別化
 - ドコモのメディアを通じた認知向上やドコモショップ等の代理店ネットワークを活用した販売チャネルの拡充
- (3) BaaS 事業のプラットフォーム及びケイパビリティ拡大
 - ドコモグループの法人ネットワークを活用した BaaS 事業の提携先の拡大
- (4) その他事業拡大に向けたシナジーの追求
 - テクノロジーを活用した次世代金融サービスの協業検討

また、ドコモと当社は住信 SBI ネット銀行の共同経営パートナーとして提携関係を深め、当社の金融サービスにおけるドコモのdポイントの活用など、両社による新たな金融サービスの提供等も検討していく予定です。

三井住友トラストグループは「託された未来をひらく」をパーパスとして掲げ、人生 100 年時代におけるお客さまと社会の FINANCIAL WELL-BEING 実現へ向けた活動を推進しています。

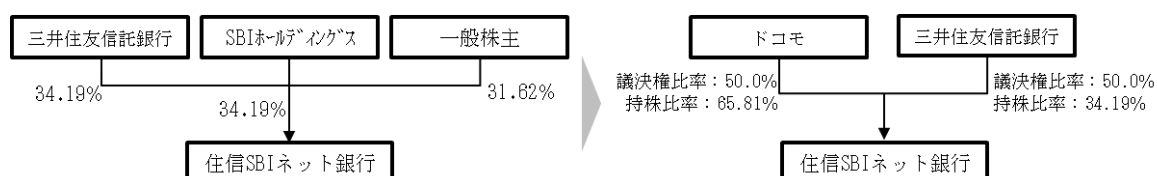
当社と住信 SBI ネット銀行は「三井住友信託 NEOBANK(※)」を共同で提供する等、利便性の高い「普段使い」銀行サービスに加え、「資産形成・運用・管理・承継」に至るまで、ライフステージに応じた付加価値の高いサービスを提供することを目指してまいりました。今般ドコモグループ入りする住信 SBI ネット銀行との提携関係を強化し、トータルコンサルティング、資産運用、不動産、相続といった信託銀行らしいサービス・商品をご利用頂くことを通じ、より多くのお客さまのベストパートナーとなることを目指してまいります。

(※)当社が提供している資産管理アプリ「スマートライフデザイナー」と住信 SBI ネット銀行の銀行サービスを相互にご利用頂けるサービス。詳細は[こちら](#)をご確認下さい。

2. 本取引の概要

ドコモは、住信 SBI ネット銀行に対する公開買付けを予定しており、公開買付け成立後に基本契約に定める合意した一連の取引プロセスを経ることで、住信 SBI ネット銀行の株式について、持株比率ではドコモが 65.81%、当社が 34.19%を保有し、議決権比率ではドコモと当社が 50%ずつを保有することとなります。なお、住信 SBI ネット銀行は実質支配力基準に基づき、ドコモの連結子会社となる予定です。

<ストラクチャー>



<スケジュール(予定)>

本公開買付け開始日	2025 年 5 月 30 日(金)
本公開買付けの終了	2025 年 7 月 10 日(木)(予定)
本公開買付けの決済の開始日	2025 年 7 月 17 日(木)(予定)
住信 SBI ネット銀行 臨時株主総会※	2025 年 8 月頃(予定)
株式併合の効力発生※	2025 年 9 月頃(予定)
本取引完了	2025 年 11 月頃(予定)

※ 住信 SBI ネット銀行は本公開買付け後、株式併合によるスクイーズ・アウトを予定しております。

以 上